

まめなかな

グループホーム萩原

福寿苑 開設特別号

平成26年10月
発行所: 共寿広報委員会

グループホーム萩原福寿苑のご紹介

平成11年に、この古関の地にご縁があり、下呂市初の老人保健施設共寿を開設、その後、平成15年には認知症専門棟を増設し、そしてこの度、当法人として初の関連施設としてグループホーム萩原「福寿苑」を開設することとなりました。こうしてご利用者様の居場所づくりのお手伝いができるのは、地域の皆さまのご理解ご協力のたまものと深く感謝しております。

当ホームは、少人数の方で共同生活をしながら、入浴、排せつ、食事等の日常生活上のお世話や機能訓練を行う施設です。当ホームの理念、「ひとりひとりがふつうにくらせる しあわせを」が示すように、これからも住み慣れた地域の中で、ご利用者様ひとりひとりが、できる限りその人らしく生活できるお手伝いをさせていただきたいと思っております。

ホーム管理者 ご挨拶

『住み慣れた地域で、その人らしく暮らして
いただきたい』

それが私達ホーム職員の願いです。しかし、ご家族から離れたご利用者様の気持ちは複雑です。

そんなご利用者様に寄り添いながら、家からは離れたけれど、家族とは、繋がっていられるような生活づくりのお手伝いをさせていただきたいと考えています。

熊崎恭子

リーダー紹介

ホットできる環境の中で、沢山の笑顔や喜びを、引き出せる関わりに努めたいと思っております。

大坪麻衣子

利用者さまが心豊かに暮らしていただけるよう、いつも笑顔でいられる職場づくりをしたいと思います。

古田紀子

老健共寿に入所中のご家族様へのごお願い

日によっては朝晩とても冷え込む季節となりましたので、そろそろ冬物への交換をお願いします。



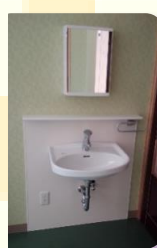
建物の構造は左右対称にそれぞれ9人のユニットを東西に配置。広い駐車場の一角に畑スペースも備えています。福祉用車両を2台用意して、利用者様との買い物や医療機関への受診などに利用されます。



日中過ごしていただく食堂&居間は、南側が大きな窓で明るい空間となっています。キッチンには利用者様にも安全なようにオール電化となっています。和室には掘り炬燵を用意。ゴロリと横になることもできます。また52型のハイビジョンTVと大型スクリーン&プロジェクターもあり、懐かしい時代劇や映画、歌謡ショーなどの映像をお楽しみいただけます。



居室には、ベッド・タンス・照明・エアコン・脱臭機・換気扇・洗面・ナースコールを完備。各室のデザインは全て違って個性豊かな居住空間となっています。



スプリンクラーなど最新の消防設備を整えていますので、安心して生活していただけます。



浴室はユニットごとに1カ所の個浴と両ユニット共通の特殊浴槽を用意。寝たきりになっても安心して入浴できる設備を整えています。トイレは各ユニットに3ヶ所あり、左右どちらにマヒがあっても介助しやすい構造となっています。

